

# 合格証明書



GODOX WeChat 公式アカウント

## 深圳市神牛摄影器材有限公司

所在地：深圳市宝安区福海街道塘尾社区耀川工业区工場 2 棟 電話：0755-29609320(8062)  
FAX:0755-25723423 メールアドレス：godox@godox.com

[www.godox.com](http://www.godox.com)

Made in China | 705-AD10P2-03

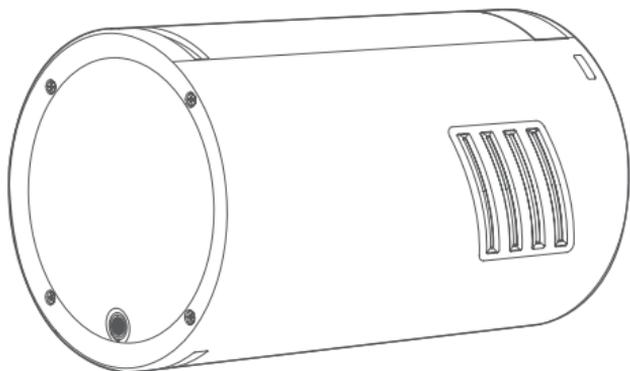
UK  
CA

CE

FC



Godox



**AD100**Pro II

ポケットフラッシュ

取扱説明書

# 目次

重要な安全上の注意事項	2
前書き	5
製品特性	5
部品名称	6
同梱品一覧	8
バッテリーの使用	9
電源のオン/オフと自動電源オフ/スリープ機能	12
フラッシュモード	12
TTL 自動発光	12
M マニュアルフラッシュ	13
Multi ストロボフラッシュ	15
ハイスピードシンクロ	16
モデリングライト	16
2.4G ワイヤレス伝送	17
ワイヤレス設定	17
接続方法 (X3 トリガー使用時)	18
動作範囲	19
ワイヤレス多灯発光撮影	19
発光漏れ (光漏れ) の原因と対策	20
Godox FT433 機能の使用方法	21
カスタム機能	22
その他の機能	23
保護機能	24
仕様・パラメータ	26
ファームウェアアップデート	27
メンテナンス	27

## 重要な安全上の注意事項

本製品はプロフェッショナル向け撮影機器であり、専門知識のある方の操作を推奨します。使用前に、製品に付いているすべての輸送用保護材および包装材は必ず取り外してください。使用時は、以下の基本的な安全予防策を必ず遵守してください。

1. 本製品をご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解いただいた上で、説明書の安全上の注意事項に厳密に従って操作してください。これらを守らない場合、死亡や重傷、製品の損傷、その他財産の損失につながる安全上の危険が発生するおそれがあります。
2. フラッシュ発光時は高電圧が発生しており、電源を切った後も機器内部のコンデンサにはしばらくの間電気が残っています。
3. 本製品はプロフェッショナル用照明機器であり、お子様のご使用は禁止されています。お子様が本製品に近づく際は、必ず大人が厳重に監督し、お子様が本製品に接触したり、無断で使用させたりして人身事故が発生しないようご注意ください。
4. 本製品は通常の照明器具ではなく、一般照明には使用できません。目に障害のある方や目の敏感な方は、本製品の使用または直視を避けてください。
5. ご使用の際は細心の注意を払い、フラッシュチューブ等の高温部品には絶対に触れないでください。火傷の原因となります。
6. いかなる状況においても、フラッシュを人の目（特に乳幼児の目）に直接向けて発光させることは禁止されています。短時間でも視力低下や視力障害を引き起こす恐れがあります。目に違和感を覚えた場合は、直ちに本機の電源を切り、使用を中止して速やかに医師の診察を受けてください。
7. フラッシュチューブが破損した場合は、直ちに使用を中止し、事故防止のため、速やかに製造元、サービス代理店または認定修理業者に連絡し、修理または交換してください。
8. 損傷した機器やアクセサリを使用は固く禁じられています。必ず専門の修理担当者による点検と修理、並びに正常動作の確認後にご使用ください。
9. フラッシュチューブ、保護ガラスまたはレンズを交換する際は、必ず電源を切り、バッテリーを外し（装着されている場合）、機器が電源から完全に切り離されていることをご確認ください。フラッシュチューブを交換する前は、10分間冷却させてください。作業時は必ず絶縁手袋または耐熱手袋を着用してください。
10. ランプキャップやプラグの抜き差しを行う際は、必ず製品の電源を切ってください。プラグを差し込む際は、完全に差し込まれているか必ず確認してください。
11. ご使用中に、落下・圧迫や強い衝撃によって本製品の外装が破損した場合は、直ちに使用を中止し、内部の電子部品に触れて感電やけがをしないようにしてください。
12. 延長コードをご使用になる場合は、必ず純正延長コード、または製品の定格容量以上の延長コードをお使いください。定格電流が不足している延長コードを使用すると、過熱・火災の原因となります。
13. 一部の製品には電源ケーブルが付属しています。適切に配置し、熱源との接触や他人のつまずきを防ぐようにしてください。純正電源ケーブルのご使用を推奨いたします。非純正ケーブルによる故障・損傷は保証対象外となります。

14. 清掃やメンテナンス前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源ケーブルを引っ張って無理に引っ張らず、必ず両手でプラグ部を持って抜いてください。
15. 本機は防水仕様ではありません。乾燥な状態を保ち、水やその他の液体に浸さないでください。通気性の良い乾燥した場所に設置し、雨・湿気・多塵・高温の環境での使用は避けてください。機器の上に物を置いたり、液体をこぼしたりしないでください。危険を防ぐため、これらの行為を避けてください。
16. 許可なく本製品を分解しないでください。製品に故障が生じた場合は、必ず当社または認定修理担当者による点検・修理を受けてください。
17. 機器を保管する前に、必ず機器が完全に冷却され、電源ケーブルが抜かれていることを確認し、機器を機器バッグ内または風通しの良い乾燥した場所に収納してください。
18. 機器をアルコール、ガソリンなどの可燃性揮発性溶剤や、メタン、エタンなどのガスの近くに設置しないでください。
19. 本機器は、爆発の危険がある環境での使用および保管を禁止します。
20. 絶対に機器の通気口を覆わないでください。
21. 弊社が認可していないアクセサリーは使用しないでください。火災・感電・人身傷害の原因となるおそれがあります。
22. 機器を清掃する際は、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。湿った布は機器を損傷するおそれがあるため、使用しないでください。
23. 一部の製品には保護カバーが付属していますので、ご使用前に必ず取り外してください。
24. 本取扱説明書は厳密な試験・検証に基づき作成しておりますが、設計及び仕様は予告なく変更される場合があります。最新の電子版取扱説明書・製品情報は、公式サイトにてご確認ください。
25. 一部製品にはリチウム電池が内蔵されており、必ず専用充電器をご使用のうえ、正しい操作説明に従い、規定の電圧・温度範囲内でご使用ください。
26. 一部の製品はリチウム電池を電源としています。この種のリチウムイオン電池の寿命は限られており、使用に伴い蓄電能力が低下していきます。この低下は不可逆です。バッテリーが劣化すると、製品の連続使用時間が短縮されます。リチウムイオン電池の寿命は2～3年程度と見込まれます。バッテリーの状態を定期的に確認し、充電時間が著しく長くなったり、連続使用時間が著しく短くなったりする場合は、新しいバッテリーに交換してください。
27. 一部製品にはリチウム電池が搭載されており、保管に際しては以下の点を推奨します。保管前にバッテリーを約50%の充電状態にしてください。少なくとも6か月に1回、約50%まで充電してください。取り外し可能なバッテリーは本体から外して個別に保管してください。保管温度は0°C～40°Cの範囲内で管理してください。
28. 一部製品はリチウム電池で動作していますので、以下の事項にご注意ください。
  - バッテリーを分解・圧搾・穿孔しないでください。
  - バッテリーの接点をショートさせないでください。
  - バッテリーを火中に投げ入れたり、水中に沈めたりしないでください。
  - バッテリーを60°C以上の高温環境に置かないでください。
  - バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。

- バッテリーに過度な衝撃や振動を与えないでください。
  - 破損したバッテリーは使用しないでください。
  - バッテリーに液漏れが発生した場合は、漏出した液体に触れないでください。
  - バッテリーの液体が目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗い流し、まぶたを持ち上げて液体がなくなったことを確認した後、速やかに医師の診察を受けてください。
29. バッテリーを廃棄する際は、必ず現地の法令を確認し、遵守してください。
  30. 本機器の保証期間は1年間です。バッテリー・アダプター・電源ケーブルなどのアクセサリは保証対象外です。
  31. ご自身で修理された場合、保証は無効となり、修理費用が発生します。
  32. リチウム電池製品を受け取り後、速やかにバッテリーの状態と残量をご確認ください。品質に問題がある場合は、保証期間内に Godox または Godox 認定販売店へご連絡ください。
  33. 不適切な操作・使用による故障は保証対象外です。
  34. 電源アダプターで充電する場合は、CCC 認証取得済みで、規格要件を満たした対応機種を購入してご使用ください。
  35. バッテリーの分解、衝撃・圧迫・火中への投入は禁止です。重大な膨張（膨らみ）が発生した場合は、直ちに使用を中止し、高温環境での保管は避けてください。水没した場合は使用しないでください。
  36. ご使用の際は、放熱しやすい場所に設置してください。ベッドサイド・寝具の上・包みの中・その他放熱しにくい環境での使用は避けてください。乳幼児が触れないよう注意してください。お子様は必ず大人の指導の下で使用させてください。

## 前書き

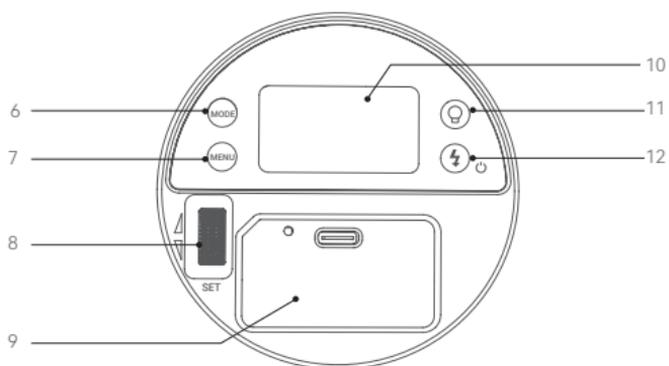
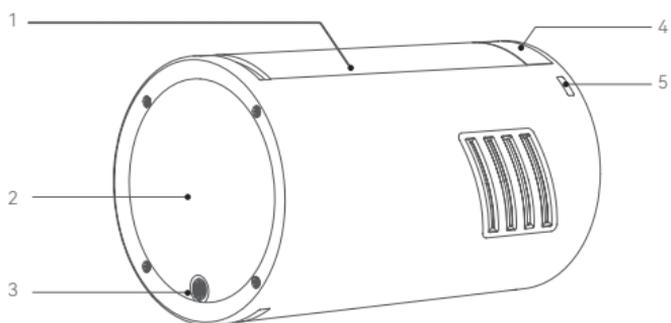
Godox AD100Proll ポケットフラッシュをお選びいただき、誠にありがとうございます。本製品は、100Ws の強力なパワーとコンパクトな携帯性を兼ね、プロフェッショナル向けのフラッシュです。本機は Godox 2.4G ワイヤレス X システムを内蔵し、ワイヤレス多灯システムのスレーブ・ユニットとして使用可能です。キャノン、ニコン、ソニー、富士フィルム、オリンパス、パナソニック、ペンタックス等の主要カメラブランドの TTL 自動発光機能に完全対応しており、商業写真家、報道カメラマン、写真愛好家にとって理想的なライトソースです。

## 製品特性

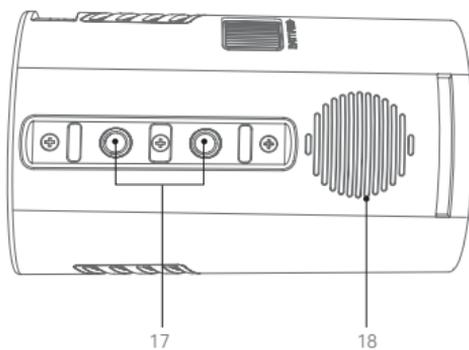
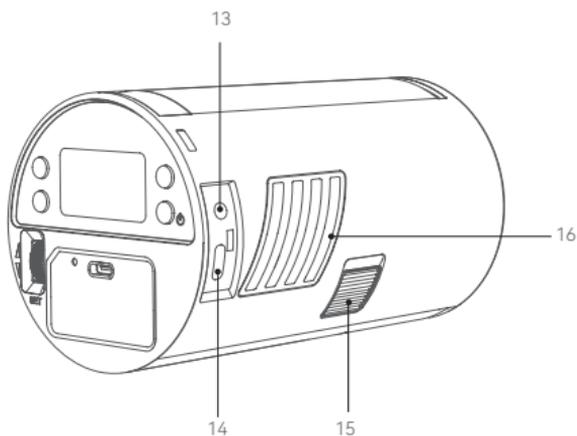
- **完全対応のワイヤレス TTL システム:** 内蔵の Godox 2.4GHz および 433MHz デュアルワイヤレスシステムにより、主要ブランドカメラの TTL/M/Multi モードをサポートし、撮影を迅速かつ容易に行えます。
- **強力な出力と卓越した携帯性:** 100Ws の大出力を持ちながら、コンパクトなサイズを実現しています。本体には新たに滑り止め加工が施され、より安定したグリップ感を提供します。
- **進化した操作体験:** カラー高精細ディスプレイを搭載し、ボタン配置とインターフェースロジックを最適化することで、より直感的かつ効率的な操作を可能としました。
- **プロフェッショナルな電源ソリューション:** 高性能リチウム電池が高速なリサイクルタイムを確保します。バッテリーに USB-C 充電端子を新たに搭載し、バッテリー本体への直接充電が可能となりました。これにより柔軟性と利便性が飛躍的に向上しています。
- **精密な調光と高速パフォーマンス:** 出力調整範囲は 1/256 からフルパワーの 1/1 まで対応し、0.1 段階単位の微細な出力調整が可能です。最大 1/8000 秒のハイスピードシンクロに対応しており、あらゆる創造的な撮影ニーズを満たします。
- **直感的なグループ識別:** 本体に物理的なグループ識別ランプが追加されており、多灯環境下でも素早くライトの所属グループを判別できますグループ。

## 部品名称

### 本体



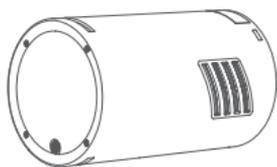
- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 本体（滑り止め加工付き） | 7. MENU ボタン             |
| 2. 光学レンズ        | 8. SET ダイアル             |
| 3. LED モデリングランプ | 9. バッテリー（USB-C 充電ポート付き） |
| 4. オプティカルセンサー   | 10. カラー表示画面             |
| 5. グループ表示ランプ    | 11. モデリングランプボタン         |
| 6. MODE ボタン     | 12. テスト発光 / 電源ボタン       |



- 13. 3.5mm 同期端子
- 14. USB-C ファームウェアアップデート / FT433 インターフェース
- 15. バッテリー着脱レバー

- 16. ファン吸気口
- 17. 1/4 インチ取付穴
- 18. ファン排気口

## 同梱品一覧



本体 × 1



バッテリー × 1



充電アダプター × 1



キャリングケース × 1



USB 充電ケーブル × 1



AD-E2 スタンド × 1

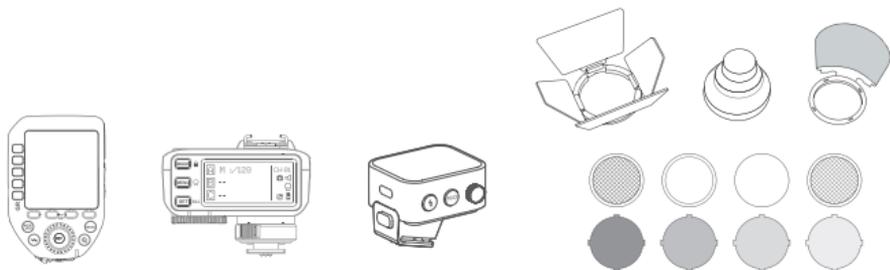


取扱説明書 × 1

## 別売アクセサリ

Godox の豊富なアクセサリシステムと組み合わせて、最適な撮影効果と体験を得ることができます。

- **トリガー**：XPro シリーズ、X2T シリーズ、X3 シリーズトリガー
- **光効果アクセサリ**：AK-R1 ラウンドヘッドアクセサリセット、S2 ブラケット (Bowens マウントアクセサリに対応)。
- **汎用アクセサリ**：ソフトボックス、リフレクターディッシュ、アンブレラ、スヌート、ライトスタンド等。



## バッテリーの使用

### バッテリーの特性

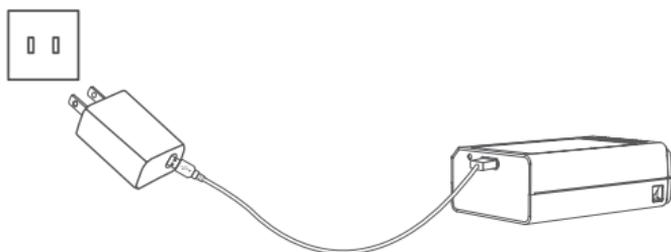
1. 高品質なリチウム電池を採用し、満充電状態で約 490 回のフルパワー発光をサポートします。リサイクルタイムは約 0.01 ~ 1.5 秒です。
2. 内蔵回路には過充電、過放電、過電流および短絡保護機能があり、安全性と信頼性を確保しています。
3. 付属のバッテリー充電器を使用し、バッテリー残量が少ない状態から満充電までの充電時間は約 2 時間 45 分です。

## 注意事項

1. バッテリーの正極と負極の短絡を避けてください。
2. バッテリーには防水機能がないため、霧や水に浸さないでください。
3. お子様の手の届かない場所に保管してください。
4. バッテリーの充電は8時間を超えないようにしてください。
5. バッテリーは涼しく、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
6. バッテリーを火の近くに置いたり、火中に投げ入れたりしないでください。
7. 使用済みのバッテリーは、各地域の規定に従って処分してください。
8. 長期間で使用にならない場合は、バッテリーを60%まで充電してから保管してください。
9. バッテリーは3か月ごとに一度、充電保守を行うことを推奨します。

## 充電方法

バッテリーを本体から取り外し、付属の充電器と USB-C ケーブルを使用して充電してください。



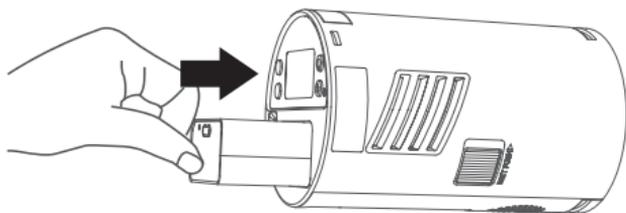
- 画面上のバッテリー残量表示で、残りのバッテリー容量を確認してください。

(注: バッテリーアイコンが赤く表示された場合は、残量が少ないことを示しますので、速やかに充電してください。)

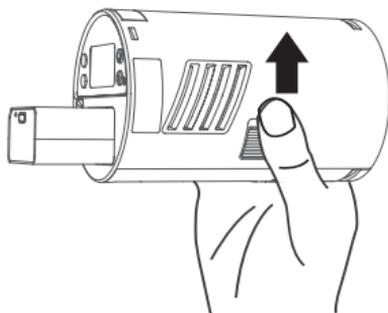


## バッテリーの装着および取り外し

**装着:** バッテリーを本体内のバッテリースロットに合わせて押し込み、「カチッ」と音がして装着解除レバーが元に戻ったことを確認してください。これで正しく装着されています。

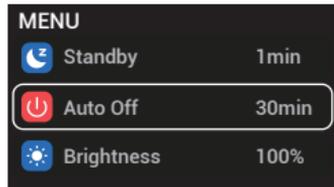


**取り外し:** バッテリー装着解除レバーを上方向に押し上げると、バッテリーが自動的に排出されます。落下防止のため、必ず手で受け止めてください。



## 電源のオン / オフと自動電源オフ / スリープ機能

- **電源のオン / オフ** : [ 電源 / テスト発光 ] キーを長押しすると電源をオンまたはオフにできます。(注: 電源オン後、画面に「ホイールを下にスライドしてロック解除」と表示されます) 電源オン後、6 秒間操作がない場合は自動的に電源がオフになります。
- **自動電源オフ / スリープ** : 省電力のため、本製品には自動電源オフおよびスリープ機能が搭載されています。メニューで、無操作時にスリープまたは自動電源オフへ移行するまでの時間 (30 / 60 / 90 / 120 分から選択可能) を設定できます。オフカメラで使用する場合は、本機能をオフすることを推奨します。



## フラッシュモード

[MODE] キーを短押しすることで、M (マニュアル) -> Multi (マルチ発光) -> TTL (自動) の各モードに順次切り替わります。

### ● TTL 自動発光

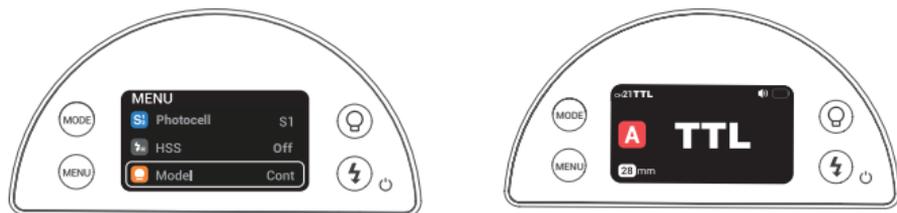
このモードを使用すると、フラッシュはカメラの測光システムにより出力が自動的に調整され、被写体と背景の露出が均等になります。ワイヤレストリガーを使用して、フラッシュの露出補正 (FEC) を調整できます。

注: ワイヤレス機能を有効にすることで、TTL モードに対応します。



## TTL モード設定:

1. [MENU] キーを短く押してメニューバーに入り、[SET ダイヤル] を回して「ワイヤレス」を選択し、[SET ダイヤル] を短く押して設定画面へ進みます。ワイヤレス機能を有効にし、グループ、チャンネル、識別番号の設定をマスター・ユニットと同一にしてください。設定が完了したら、[MENU] キーを短く押してメイン画面に戻ります。
2. [MODE] キーを短押しすると、発光モードが TTL モードに切り替わります。



**焦点距離調整:** 本モードでは、[SET ダイヤル] を短押しして焦点距離設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して焦点距離を調整します。

## ● M モードマニュアルフラッシュ

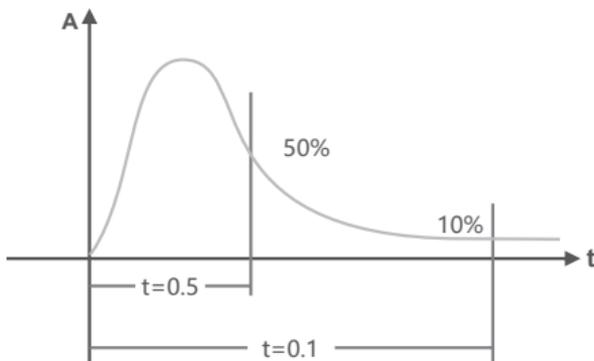


**出力調整:** このモードでは、[SET ダイヤル] を回して、0.1 ステップで 1/256 から 1/1 まで発光出力を設定します。

**焦点距離調整:** このモードでは、[SET ダイヤル] を短押しして焦点距離設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して 28 ~ 85mm の範囲で焦点距離を調整できます。

## フラッシュの発光時間

フラッシュの発光時間とは、フラッシュが発光を開始してから発光が半峰值に到達するまでの時間を指します。半峰值は  $t=0.5$  で示されます。写真家により詳細な撮影数値を提供するため、本製品では  $t=0.1$  を採用しています。 $t=0.5$  と  $t=0.1$  の違いは下図をご参照ください。



注: Mモードかつハイスピードシンクロをオフにした場合にのみ、発光継続時間が表示されます。

## 光制御トリガー (S1/S2)

[MENU] キーを短押ししてメニューバーに入り、[SET ダイヤル] を回して「光制御トリガー」項目を選択し、[SET ダイヤル] を短押しして設定画面に入ります。[SET ダイヤル] を回して「オフ」/「S1」/「S2」の三つのオプションから選択できます。

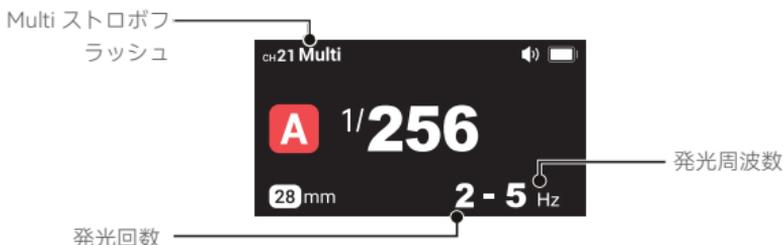
**S1モード:** フラッシュをサブランプとして使用することができ、多様な照明効果を演出します。マニュアル発光の環境に適しています。これはメインフラッシュの最初の発光と同期してフラッシュが発光し、ワイヤレストリガーを使用した場合と同じ効果が得られます。

**S2モード (プリフラッシュ防止):** フラッシュはサブランプとして使用でき、TTL フラッシュ環境に適しています。プリフラッシュ防止機能を備えており、プリフラッシュ機能付きカメラで光制御による同期撮影が可能です。これはメインランプのTTLプリフラッシュを無視し、2回目のメインフラッシュと同期してトリガーされます。すなわち、2回の光制御トリガーとなります。

注: S1/S2 光制御トリガーモードは Mモードでのみ対応しています。

## ● Multi 周波数フラッシュ

このモードを使用すると、一連の高速フラッシュを発光させ、1枚の写真で動く被写体の複数の像を撮影できます。



**出力調整:** このモードでは、[SET ダイヤル] を回すことで、1/256 から 1/4 の範囲で発光出力を調整できます。

### 焦点距離、発光回数および発光周波数の調整:

このモードでは、[SET ダイヤル] を短く押して焦点距離設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して焦点距離を調整します。

もう一度 [SET ダイヤル] を短く押して発光回数設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して発光回数を調整します。

さらにもう一度 [SET ダイヤル] を短く押して発光周波数設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して発光周波数を調整します。

## シャッター速度の計算

発光周波数の発光中は、発光が停止するまでシャッターを開いたままにしてください。以下の式でシャッター速度を計算し、カメラに設定してください。

発光回数 / 発光周波数 = シャッター速度

例えば、発光回数が 10 回、発光周波数が 5Hz の場合、シャッター速度は最低でも 2 秒にしてください。

注: 1. 反射性の高い被写体は、暗い背景でストロボを使用するとより効果的です。

2. 三脚および TTL トリガーの使用を推奨します。

3. 発光出力が 1/1 および 1/2 の場合、連続発光は設定できません。

## 🔌 ハイスピードシンクロ

ハイスピードシンクロ（FPフラッシュ）を使用することで、すべてのシャッター速度でフラッシュを同期させて使用できます。ハイスピードシンクロモードでは、絞り優先設定で人物に補助フラッシュを行う際に特に便利です。

1. [MENU] キーを短く押してメニューバーに入ります。
2. [SET ダイヤル] を回して「ハイスピードシンクロ」を選択し、[SET ダイヤル] を短押しして設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して「オン」を選択します。メイン画面に戻ると、上部のステータスバーにアイコンが表示されます🔌。

必ず XPro、XProII、X2T、X3 シリーズのトリガーをご使用ください。

注:

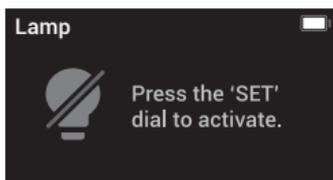
- シャッター速度をカメラの最大閃光同調速度と同じか、それより遅く設定した場合、ファインダー内に <🔌> アイコンは表示されません。
- ハイスピードシンクロを使用すると、シャッター速度が速いほど有効なフラッシュの照射範囲が小さくなります。
- 通常のフラッシュ撮影に戻すには、メニューバーでハイスピードシンクロ機能をオフにしてください。メイン画面上の <🔌> アイコンが消えます。
- ハイスピードシンクロモードでは、マルチフラッシュを設定できません。
- 連続してハイスピードシンクロ発光を 60 回行うと、フラッシュの熱保護機能が作動する場合があります。

## 💡 モデリングライト

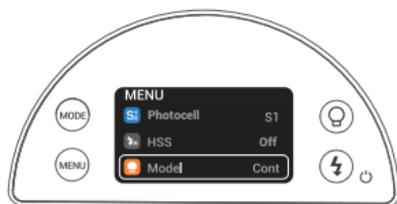
モデリングランプの点灯および明るさ調整: [モデリングランプ] キーを短押しし、画面の指示に従って [SET ダイヤル] を押してモデリングランプを点灯させ、その後明るさ調整画面に入ります。[SET ダイヤル] を回してモデリングランプの明るさを調整できます。

モデリングランプの消灯: [モデリングランプ] キーを短押ししてモデリングランプ明るさ調整画面に戻り、再度 [SET ダイヤル] を押すとモデリングランプが消灯します。

(注: [モデリングランプ] キーを長押しすることで、モデリングランプのオン/オフが可能です。)



**モード調整:** [MENU] キーを短く押してメニューバーに入り、[SET ダイヤル] を回して「造形灯」項目を選択し、[SET ダイヤル] を短く押して設定画面に入り、[SET ダイヤル] を回して持続 / フラッシュモードを選択します。



## 2.4G ワイヤレス伝送

AD100ProII は 2.4G ワイヤレス X システムを採用しており、当社の他モデルと完全な互換性を持ってご使用いただけます。スレーブ・ユニットとして対応するカメラはキャノン、ニコン、ソニー、オリンパス、パナソニック、富士、ペンタックス、ライカなどとなっており、マスター・ユニットに応じて自動的に切り替わり、手動設定は不要です。

AD100ProII をスレーブ・ユニットとして使用する場合、Godox X シリーズトリガー (XProII、X3、X2T など) や、Godox のマスター機能付きクリップオンフラッシュ (V1Pro シリーズ / V100 シリーズ / V860III シリーズ など) で制御が可能です。

## ワイヤレス設定

[MENU] キーを短く押してメニューバーに入り、[SET ダイヤル] を回して「ワイヤレス」項目を選択し、[SET ダイヤル] を短く押して設定画面に入ります。



**パラメータ設定:** [SET ダイヤル] を短く押して回すことで、以下のパラメータを順に設定できます。

ワイヤレス	電源オン / オフ
チャンネル	1-32
グループ	0-9、A-F
識別番号	オフ、1 ~ 99
ワイヤレス同期	約 100 メートルのワイヤレス伝送距離

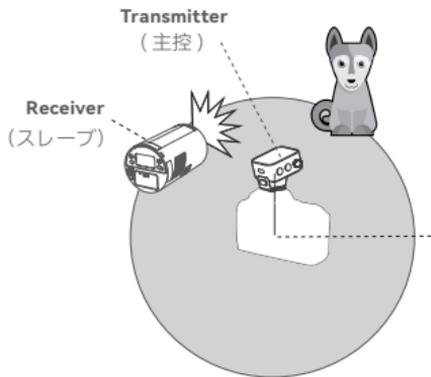
注: 撮影現場に複数のワイヤレスフラッシュシステムがある場合は、通信チャンネルを変更したり識別番号を設定することで信号干渉を防止できます。マスター・ユニットとスレーブ・ユニットを同じチャンネル番号に設定してください。

### 接続方法 (X3 トリガーの場合)

1. AD100ProII のワイヤレス機能を有効にし、チャンネル、グループ、および識別番号を設定してください。
2. X3 トリガーで「ワイヤレス」オプションを選択し、チャンネルおよび識別番号を AD100ProII と同じ値に設定してください。両端それぞれで「ワイヤレス同期」をクリックし、AD100ProII に「同期成功」と表示されたら、接続は完了です。
3. X3 のメイン画面に戻り、AD100ProII に対応するグループを見つけて、そのグループのモードや出力などのパラメーターを設定できます。
4. カメラのシャッターを押すだけで、ワイヤレス発光撮影が完了します。

## 動作範囲

- スレーブ・ユニットを1台使用して自動フラッシュ撮影を行う



注:

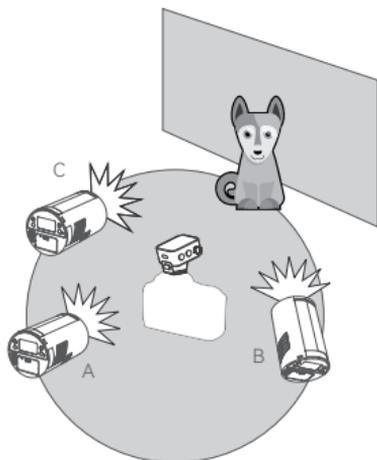
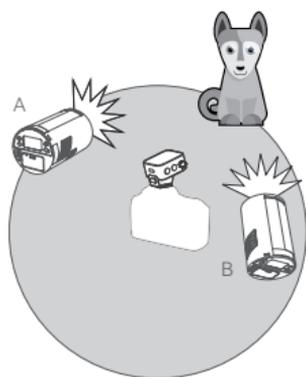
1. ワイヤレス発信機能を備えたマスター・ユニットを送信側として使用してください。
2. 撮影を開始する前に、テスト発光および試し撮りを行ってください。
3. 位置や周囲の環境、天候などの影響により、伝送距離がさらに短くなる場合があります。

伝送距離は約 100 メートルです。

## ワイヤレス多灯発光撮影

スレーブ・ユニットを2つまたは3つのグループに分け、発光比（倍率）を変更しながら TTL 自動発光による自動フラッシュ撮影を行うことができます。また、各フラッシュグループごとに異なる発光モードを設定して撮影することも可能です。

- 2つの従属グループで自動フラッシュ撮影を行います。
- 3つの従属グループで自動フラッシュ撮影を行います。



## 発光漏れ（光漏れ）の原因と対策

### 1. 外部環境による干渉（ワイヤレス基地局、2.4G WiFi ルーター、Bluetooth 機器など）

→解決方法：トリガーのチャンネル（CH）設定を調整してください（+10を推奨）。干渉のないチャンネルを選択し、作業中は他の2.4G機器の電源を切ってください。

### 2. フラッシュがすでにチャージ完了しているか、チャージ速度が連写速度に追いついているか（フラッシュ準備インジケーターが点灯していること）、および熱保護やその他の異常状態でないことをご確認ください。

→解決方法：フラッシュの出力レベルを下げてください。TTLモードの場合はMモードに切り替えてお試しください（TTLモードでは事前発光が一度必要です）。

### 3. トリガーとフラッシュの距離が近すぎる（<0.5m）

→解決方法：トリガーで「近距離ワイヤレスモード」を有効にしてください。

X1シリーズ：トリガーボタンを押し続けたまま電源を入れ、インジケーターが2回点滅します。

Xpro、X2Tシリーズ：C.Fn-DISTを0～30mに設定してください。

X3シリーズ：トリガー距離を0～30mに設定してください。

### 4. トリガーおよび受信端デバイスのバッテリー残量が少ない

→解決方法：バッテリーを交換するか、速やかに充電してください。

## Godox FT433 機能の使用方法

より高い信号の安定性と耐干渉性を実現し、フラッシュを正確に制御するため、Godox FT433 トリガーの併用を推奨します。FT433 トリガーは【発信機 FT433】と【受信機 FR433】の組み合わせで構成されており、内蔵された 433MHz ワイヤレスモジュールによって、より長い伝送距離と高い耐干渉性を実現し、安定かつ正確な撮影体験を提供します。FT433 トリガーはキヤノン、ニコン、ソニーのホットシューカメラに対応し、AD100Proll、AD200Pro II、AD400Pro II、AD600Pro II、AD600BM II などの Godox 最新第 2 世代フラッシュにご使用いただけます。

### 使用方法:

1. トリガー、カメラ、フラッシュの電源をオフにし、発信機 FT433 をカメラのホットシューソケットに装着し、受信機 FR433 を AD100Proll 本体の USB-C ファームウェアアップデート端子に接続します。続いて、発信機および受信機上部のアンテナを回転させて引き出してください。その後、トリガー、カメラ、フラッシュの電源をすべてオンにしてください。
2. FT433 の設定: [MENU] キーを短押ししてメニューバーに入り、[ (☉) ] を選択後、[SET] キーを短押ししてチャンネルと識別番号を設定します。設定完了後、[MENU] キーを短押ししてメイン画面に戻ります。[MODE・LOCK] キーを短押ししてトリガーモードを設定し、ダイヤルを回してトリガーのパラメータを調整します。
3. AD100Proll の設定: [MENU] キーを短く押ししてメニューバーに入り、[SET ダイヤル] を回して「ワイヤレス」項目を選択し、[SET ダイヤル] を短く押しして設定画面に入り、トリガーと同じチャンネル、グループ、識別番号を設定してください。
4. カメラのシャッターを押すことでトリガー発光します。トリガーの状態表示ランプが赤く点灯します。

注: FT433 トリガーは別売りです。

## カスタム機能

短く [MENU] キーを押してメニューバーに入り、[SET ダイヤル] を回してメニュー内の項目を選択します。短く [SET ダイヤル] を押してダイヤルを回し、その項目を設定します。設定が完了したら、[MENU] キーを短く押して戻ります。

アイコン	機能	オプション	説明
	ワイヤレス	オフ	ワイヤレス設定をオフにする
		電源オン	通信パラメータを設定する
	光制御トリガー	オフ	光制御トリガーをオフにする
		S1	M モード時に有効化可能
		S2	
	ハイスピードシンクロ	オフ	ハイスピードシンクロをオフにする
		電源オン	M モード時に有効化可能
	モデリングライト	フラッシュ消灯	フラッシュ充電完了ランプ消灯
		持続	常時点灯
	ブザー	オフ	ブザーオフ
		電源オン	ブザーオン
	出力表示	1/256	1/1 から 1/256 の範囲で調整可能
		2.0	3.0 から 10.0 の範囲で調整可能
	画面スタンバイ	30 秒	30 秒以上操作がない場合、画面はスリープになります
		1 分	1 分以上操作がない場合、画面はスリープに入ります。
		2 分	2 分以上操作がない場合、画面はスリープに入ります。
		3 分	3 分以上操作がない場合、画面はスリープに入ります。
	自動電源オフ	オフ	自動電源オフを無効にする
		30 分	30 分後に自動電源オフ
		60 分	60 分後に自動電源オフ
		90 分	90 分後に自動電源オフ
		120 分	120 分後に自動電源オフ
	画面輝度	20%-100%	ダイヤルを回して明るさを設定します。
	遅延発光	オフ	遅延発光をオフにする
		0.01 ~ 30.0 秒	遅延時間を設定する

	言語	中国語	インターフェース上のフォントが簡体字中国語で表示されます
		English	インターフェース上のフォントが English で表示されます
	工場出荷時設定に	はい	工場出荷時設定にリセット
	リセット	いいえ	出荷時設定への復元をキャンセル
	デバイス情報	選択肢なし	現在の機種およびバージョン番号を確認する

## その他の機能

### 同期端子トリガー

同期端子の仕様は  $\Phi 3.5\text{mm}$  であり、ここに同期ケーブルまたはトリガープラグを挿してフラッシュを同期発光させることができます。

## 保護機能

### 1. 熱保護

- フラッシュヘッドの過熱および損傷を防ぐため、1/1 出力時には 60 回を超えて素早く連続発光しないでください。60 回連続発光後は、フラッシュを少なくとも 10 分間冷却してください。
- 60 回以上連続してフラッシュを行った後に、すぐにさらにフラッシュを行うと、内部の過熱防止機能が作動し、リサイクルタイムが 10 秒以上になることがあります。このような現象が発生した場合は、フラッシュを約 10 分間冷却してください。その後、フラッシュは通常通り動作します。
- 熱保護が作動すると、ディスプレイに記号 <  > が表示されます。

#### 熱保護機能が作動する連続発光回数:

発光回数 出力レベル	焦点 距離	28mm	35mm	50mm	70mm	85mm
1/1		60	67	75	86	100
1/2		100	100	100	100	100
1/4		120	120	120	120	120
1/8		167	167	167	167	167
1/16		250	250	250	250	250
1/32		500	500	500	500	500
1/64		1000	1000	1000	1000	1000
1/128		2000	2000	2000	2000	2000
1/256		6000	6000	6000	6000	6000

## ハイスピードシンクロモード時に熱保護機能が作動するまでの連続発光回数

出力レベル	連続発光
1/1	60
1/2 (+0.1~+0.9)	70
1/4(+0.1~+0.9)	100
1/8(+0.1~+0.9)	
1/16(+0.1~+0.9)	
1/32(+0.1~+0.9)	
1/64(+0.1~+0.9)	
1/128(+0.1~+0.9)	
1/256(+0.1~+0.9)	

### その他の保護

機器の安全な動作を確保するため、システムは常時予防保護を実施しています。下記の記号をご参照ください。

画面表示	警告内容
Error1	フラッシュ回電システムに問題が発生し、回電および発光ができません。再起動してください。解決しない場合は修理を依頼してください。
Error3	フラッシュチューブ両端の電圧が高すぎます。修理を依頼してください。
Error5	フラッシュ回路に異常が発生しました。修理を依頼してください。
Error9	ファームウェアアップデートに誤りがあります。正しいファームウェアアップデートを行ってください。

## 仕様・パラメータ

型式	AD100Proll
ワイヤレススレーブ・ユニットモード	ワイヤレスモード (Canon、Nikon、Sony、Fuji、OM SYSTEM、Panasonic、Pentax、Leica 対応)
フラッシュモード	ワイヤレスオフ: M/Multi ワイヤレススレーブ: TTL/M/Multi
出力 (1/1 段階)	100Ws
ストロボ発光	最大 90 回 (99Hz) に対応
同期方式	ハイスピードシンクロ (最高 1/8000 秒)、前幕シンクロ、後幕シンクロ
モデリングランプ (LED)	2W、明るさ 1 ~ 10 段階調整可能
光制御トリガー	S1/S2
ワイヤレス発光機能	スレーブ・ユニット機能
制御可能なスレーブ・ユニットグループ	16 グループ (A-F、0-9)
伝送距離	約 100 メートル
チャンネル	32 チャンネル (1 ~ 32)
ID	01-99
電源	
電源	リチウム電池 (7.2V/2850mAh)
バッテリー充電端子	USB-C
全出力発光回数	約 490 回
リサイクルタイム	約 0.01 ~ 1.5 秒
寸法・質量	
寸法 (バッテリー含む)	122.3×76×76mm
質量 (バッテリー含む)	564g

## ファームウェアアップデート

- 本機は USB-C ファームウェアアップデートインターフェース経由でファームウェアアップデートが可能です。ソフトウェアの最新のお知らせや説明は公式サイトで公開されます。
- 製品のファームウェアアップデートには Godox G3 プログラムソフトウェアのサポートが必要です。ファームウェアアップデートの前に神牛公式サイトより「Godox G3 ファームウェアアップデートソフトウェア」をダウンロードしてインストールし、該当するファームウェアファイルを選択してください。
- 製品のファームウェアアップデートに伴い、取扱説明書は最新の電子版をご参照ください。

## メンテナンス

- フラッシュ作動中に異常を発見した場合は、直ちに電源を切り、原因を確認してください。
- 本体は振動を避け、日常的に表面のほこり除去に注意してください。
- 本体がわずかに発熱するのは正常ですが、特別な必要がない限り、連続発光はお控えください。
- フラッシュのすべての修理は、当社指定の純正アクセサリ取扱い修理部門が担当します。
- 保証期間は1年ですが、消耗品（フラッシュチューブ等）は1年保証の対象外です。
- 無断で本フラッシュを修理した場合は、1年保証期間が無効となり、修理には所定の費用が発生します。
- 本製品が故障した場合や水に濡れた場合は、専門の技術者による修理後にのみご使用ください。
- 技術仕様等が変更される場合、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

## 製品保証

お客様各位、本保証書は当社メンテナンスサービス申請時の重要な証明書となりますので、必ず販売店とご記入のうえ、大切に保管してください。何卒よろしくお願いたします。

製品情報	モデル	製品コード番号
顧客情報	氏名	連絡先番号
	住所	
販売店情報	氏名	
	連絡先電話番号	
	通信住所	
	販売日	
注意		

### 対象製品

対象製品本書は、製品保守情報に記載された製品に適用されます（詳細は下記をご参照ください）。その他の製品またはアクセサリ（例：プロモーション品、景品、追加で添付されたアクセサリなど）は、本保証の適用範囲外となります。

### 保証期間

製品および付属品の保証期間は、関連する製品保守情報に基づいて実施されます。保証期間は、初回購入日（購入日）から起算し、購入日は製品購入時に保証書に記載された日付とみなします。

### メンテナンスサービスの受け方

メンテナンスサービスが必要な場合は、製品の販売代理店または認定サービス機関へ直接ご連絡ください。また、Godox アフターサービスコールにもご連絡いただければ、サービスをご提供いたします。メンテナンスサービスを申請される際には、有効な保証書のご提示が必要です。有効な保証書をご提示いただけない場合でも、製品または付属品がメンテナンス対象であることが確認できた場合には、当社の義務ではありませんが、メンテナンスサービスを提供する場合があります。

## 適用除外事例

本書に基づく保証およびサービスは、下記の場合には適用されません。①製品または付属品の保証期間が経過している場合；②不適切な使用、保守または保管（不適切な梱包、不適切な使用、外部機器の誤った接続または取り外し、外力による落下または圧損、不適切な温度、溶剤・酸・アルカリへの接触、水没や湿潤環境への曝露など）によって破損または損傷が生じた場合；③設置、保守、改造、追加、取り外しの過程で、非認定機関または非認定スタッフによって発生した破損や損傷；④製品または付属品の元々の識別情報が改ざん、変更、または削除された場合；⑤有効な保証書がない場合；⑥不正に認可された、非標準または非公開のソフトウェアの使用によって発生した破損や損傷；⑦不可抗力または事故によって発生した破損や損傷；⑧製品自体に起因しない破損や損傷。上記のいずれかの状況に該当する場合は、関連する責任当事者に解決を求めてください。Godoxは一切の責任を負いません。保証期間または保証範囲を超えた部品、付属品、ソフトウェアによる損傷は、当社の修理対象外となります。通常の変色、摩耗および消耗は、修理範囲内の破損には該当しません。

## 保守およびサービスサポート情報

製品の保証期間およびサービス内容は、下記の製品保守情報に従って実施されます。

製品タイプ	氏名	メンテナンス期間(月)	保証サービス種別
部品	回路基板	12	お客様のご指定場所へ製品を発送いたします。
	バッテリー	3	
	電気部品 (例: バッテリー充電器など)	12	
その他項目	電源コード、シンクロコード、フラッシュチューブ、モデリングランプ、シエル、ランプカバー、ロック装置、パッケージ等	いいえ	保証なし